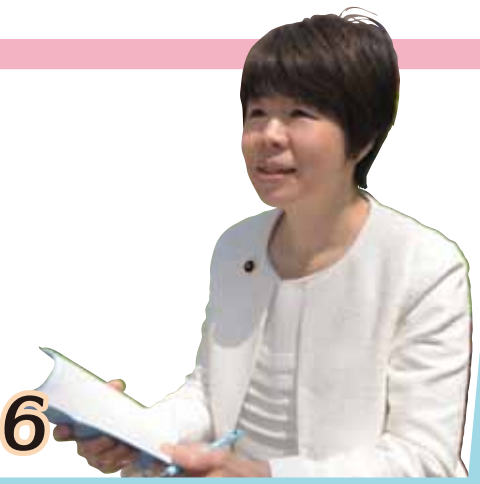
公明しぶや
発行：渋谷区議会公明党
東京都渋谷区宇田川町 1-1
渋谷区役所内

渋谷区議会議員 近藤じゅん子
2026年第２回定例会号
――渋谷区議会区政報告――



近藤じゅん子通信 vol.36

高齢者スマートフォン購入費助成事業、7月より受付開始！

第2回定例会・区議会公明党の代表質問より

令和8年6月4日（趣意）

若者支援

若者総合支援センター設置について

質問 先日、わが会派は渋谷区在住の20代から30代の若者と懇談会を開きました。

印象としては、若者達は将来に対する不安を抱えて生きている人がとても多く、その内容は、仕事、住宅、給料、人間関係など多岐にわたっています。

渋谷区においても20代、30代などのいわゆる若者に対する取り組みや政策をさらに強化すべきであると思いました。

そこで、若者総合支援センターを設置して、主に15歳～39歳を対象とした総合相談窓口としてはいかがでしょうか？

その際、若者支援課を設置するなどして、様々な角度から寄り添い伴走する組織があれば、若者の心の拠り所になると思います。

答弁（区長）若者支援については、重要な課題であると認識しています。

今後策定を検討している「こども計画」において、子ども・若者計画の内容を一体的に位置付け、若者を対象とした実態調査を実施し、困りごとや課題の実態を把握したうえで、39歳までの若者施策についても体系化を図る方向で整備を進めたいと考えています。

ケアリーバー支援について

質問 ケアリーバーとは、「ケア（保護）」と「リーバー（離れた人）」を組み合わせた造語で、児童養護施設や里親家庭などで育った後、18歳前後で自立を求められる若者を指します。

ケアリーバーは、施設退所後に住居、就職、進学費用などを自分で賄う必要があり、孤立や貧困、精神的負担に直面することが少なくありません。

渋谷区としてまずはケアリーバーの実態調査を実施した上で、ケアリーバーへの本格的な支援に取り組むべきと考えます。

答弁（区長）区は児童養護施設の措置権を有しておらず、実態調査を実施することは難しいと考えます。

一方で、区内にお住まいの方や相談支援につながる方に対し、必要な支援へ結びつけていくことが重要ですので、その仕組みづくりや相談窓口の周知等についての検討を進めてまいります。

子育て支援・教育

保護者負担軽減について

質問 昨年の第2回定例会で提案した、修学旅行費無償化について、本年度から1人2万円の補助が支給されることとなり、心から感謝申し上げます。

本年から国における小学校給食費無償化がスタートして、総額4億3000万円程度が国から本区に支給されています。

この財源を活用して、小学校の教材費及び学用品無償化を開始してはいかがでしょうか？

答弁（区長）財源に限りがある中では、新たな取り組みや施設・設備の整備など、教育の更なる充実を図ることこそが重要と考えています。

そのため、現時点で直ちに無償化を開始する考えはありませんが、引き続き、社会状況などを注視しながら、必要な対応について慎重に検討してまいります。

スマホの長時間使用の規制について

質問 **子どものスマートホンの長時間使用については、睡眠不足や心身への悪影響が懸念される中、家庭や学校での自主的なルール作りが重要と考えます。**

渋谷区としても、スマホとのかかわり方に関するフォーラム等を実施し、子ども・保護者に対してスマホの長時間利用の影響やルール作りの大切さを周知啓発するとともに、区として条例制定も視野にいれて、審議会を立ち上げてはいかがでしょうか？

答弁（区長）近視には、複数の要因が関与することが知られているほか、スマートフォンに限らず、読書や学習、他の電子機器の使用など、近距離で長時間作業する様々な場面において生じるものであることから、一律に制限を設けることについては慎重に考える必要があります。

一方、目の健康を守るためには、長時間の近距離作業を避けることや、適切な休息を取ることが重要とされていることから、近視の予防を含めた基本的な生活習慣知識について、引き続き、普及啓発に取り組んでまいります。

環境

ごみ箱設置について

質問 昨年の第2回定例会での我が会派の質問を受けて、ごみのポイ捨てへの過料制度、3駅周辺のコンビニや持ち歩きされやすいドリンク・フードの販売店に対するごみ箱設置の義務化と過料制度、自販機へのごみ箱設置と過料制度、を令和8年度から実施していただき感謝申し上げます。

東京都は、観光客増加やポイ捨て対策として、スマートごみ箱を

導入する自治体・交通事業者・民間団体を支援する補助金制度を開始しました。東京都の補助金を活用して、渋谷駅周辺に１００台規模でスマートごみ箱を設置してはいかがでしょうか？

答弁（区長）年度内に区が主体となって、設置場所や維持管理体制の確保などを踏まえながら、渋谷駅周辺の設置に向けて、議員ご指摘の台数を視野に入れ、整備できるよう調整を進めてまいります。



スマートゴミ箱（高機能型ごみ箱）
※出典元：東京都 MyTOKYOより

高齢者福祉

デジタルデバイド解消について

質問　本年度から高齢者スマートフォン購入費助成事業が開始され、7月から受付開始予定と承知しています。昨年の第2回定例会での我が会派の提案を実現していただき感謝申し上げます。

しかし、高齢者のハチペイを含むキャッシュレス決済利用率は37・1％となっています。

そこで、ハチペイやＧＯエコノミー、ハチ散歩、防災アプリ等のアプリ別に高齢者の利用状況や利用していない理由などの実態アンケート調査を行ってはいかがでしょうか？

答弁（区長）高齢者のアプリ利用については、操作の不安や利用機会の不足、安全性への懸念などが共通のネックになっていると認識しています。

まずは、こうしたネックの解消に向け、スマホサロンでアプリの具体的な利用状況を把握し、利用促進を図りながら、必要に応じて議員ご提案のアンケート調査の実施も検討してまいります。



※出典元：渋谷区ＨＰより

健康

がん検診受診率対策ついて

質問　わが会派が、特定健康診査及び、がん検診の受診率向上について、受診者へのハチペイポイント付与を提案したところ、特定健康診査受診者への抽選によるハチペイポイント付与を導入していただき感謝申し上げます。

東京都では、女性のがん検診受診応援事業として受診者へ２００東京ポイントの付与を開始しました。

そこで、東京ポイント付与が行われる令和9年度まで2年間の、女性のがん検診受診率の推移をみて、もし効果があれば、令和10年度以降、渋谷区として男女問わず、がん検診に対するハチペイポイント付与を検討していただけないでしょうか？

答弁（区長）受診者への直接的なインセンティブ付与をがん検診に広げるかについては、現在の取組が実際に受診率の向上に繋がるかを見極める必要があると考えています。こうした点を踏まえ、今後の受診率の推移などの動向を注視してまいります。

活動報告

日々の活動をFacebookやLINEなどでご報告しております。下のＱＲコードから、ぜひ一度ご覧ください。

渋谷消防団操法大会

渋谷消防団操法大会に第2分団指揮者として出場しました。第2分団は全選手女子でチームを組み、私は指揮者を。





渋谷防災キャラバン氷川地区

避難所運営委員会として炊き出し訓練、防災トイレ展示を実施。学びの多い1日になったのではないかと思います。





ひとり一人を大切に、皆様の声を区政に活かします。

区政に対するご要望、お困りごと、お気軽にご相談ください

渋谷区議会議員　近藤じゅん子

●渋谷区議会公明党幹事長　●区民福祉委員会
●自治権確立特別委員会

渋谷区議会公明党控室
TEL. 03-3463-1036　FAX. 03-5458-4962
携帯 090-2221-7507

ホームページ　X（旧 Twitter）　Facebook　LINE